

第156回液体クロマトグラフィー研究懇談会例会

日 時: 2002年3月22日(金) 13時~17時50分

会場: 東京理科大学記念講堂(1号館、17階)

[東京都新宿区市谷田町3-21-6、電話: 03-3260-4271、交通: JR総武線「飯田橋」駅下車 徒歩4分]

---

## 講演主題: 食品分析をめぐるHPLCの動向

### 講演

1. 講演主題概説 (13:00~13:05)  
(和光純薬工業(株)) 瀧内 邦雄
2. 食品中に残留する薬物の分析 (13:05~13:55)  
(埼玉県衛生研究所) 堀江 正一
3. 飼料中の有害物質の定量法 (13:55~14:35)  
(肥飼料検査所 本部) 白井 裕治
4. 鶏由来コラーゲンペプチド摂食後の血中動態の解析 (14:35~15:05)  
(日本ハム(株)) 田口 靖希
5. 精度管理用試料の開発 (15:20~15:40)  
(関東化学(株)) 藤代 克之
6. 食品分析を効率化する試料前処理及びカラム技術について (15:40~16:00)  
(日本ウォーターズ<sup>®</sup>(株)) 佐々木 俊哉
7. LCMS-2010による食品分析例—特にUV検出器との比較例を中心に (16:00~16:20)  
(株) 島津製作所) 村北 宏之
8. デベロシルC30固定相による食品成分分析の紹介 (16:20~16:40)  
(野村化学(株)) 榎並 敏行
9. 食品添加物及び食品成分の迅速測定例の紹介 (16:40~17:00)  
(東ソー(株)) 山崎 浩行
10. HPLCを用いた食品中の糖分析について (17:00~17:20)  
(昭光通商(株)) 大出 桂
11. 食品分析におけるHPLCの可能性 (17:20~17:50)

**参加費**(含講演資料集代)

LC研究懇談会会員:1,000円、分析化学会・共催学会会員:2,000円、その他:3,000円(当日受付にてお支払い下さい)、学生は無料。  
共催学会等:日本化学会, 日本薬学会

---

**カタログ展示**

1小間:5,000円(場所スペースは運営委員に一任させていただきます)

---

**懇親会**

講演終了後、講師を囲んで立食パーティー形式で開催します(1号館17階大会議室)。会費:1,000円。

---

**申込方法**

参加希望者は、別紙の参加申込書([ここをクリックして](#)現れるページをプリントアウトしてご使用下さい)にご記入のうえ、FAXにより又は郵便によりお申し込み下さい(定員をオーバーした場合のみご連絡します。)

**申込先**

郵便番号141 東京都品川区西五反田1-26-2 五反田サンハイツ304号  
(社)日本分析化学会 液体クロマトグラフィー研究懇談会  
[電話:03-5487-2790、FAX:03-3490-3572]